

科目名	保育内容総論（卒業必修：保育士必修：幼稚園教諭二種必修）		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2023年度 後期	単位数	2
担当教員	郭 小蘭		
内容および計画	<p>【授業の目的】 本科目は幼稚園教諭二種免許と保育士資格を取得する必修科目である。本科目の履修により、保育の基本、保育における計画の考え方、保育の実践力を身につけることができる。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保育の構成について、「ねらい」なのか「内容」なのか、弁別できる。 ② 幼児教育において育みたい資質・能力を言える。 ③ 保育内容の変遷とその社会的背景との関連性について列挙できる。 ④ 子どもの遊びの中の学びについて事例を挙げることができる。 ⑤ 「子どもの姿ベースの指導計画」の具体例を列挙できる。 ⑥ 園行事の意味と指導について具体的に述べるができる。 ⑦ 「環境構成」欄に書くか「保育者の援助」欄に書くか、弁別できる。 ⑧ DVD映像を観察して保育記録を書ける。 ⑨ 障がいのある子どもの指導法について具体例を言える。 ⑩ ものや人との関わりを深める指導法（紙粘土遊びを題材に、幼児自身のICT活用法）について理解できる。 ⑪ ものや人との関わりを深める指導法（紙粘土遊びを題材に、幼児自身のICT活用法）について全員が模擬遊びを体験したことにより、子ども理解の重要性に気づく。 ⑫ ものや人との関わりを深める指導法（紙粘土遊びを題材に、幼児自身のICT活用法）について模擬保育及びその振り返りをし、子どもの見方・考え方や内面に潜む学びに気づく。 ⑬ 「保育要録」等の内容及びねらいを言える。 ⑭ 保育内容の課題について例を挙げることができる。 ⑮ 本科目受講における自己評価を具体的にを行うことができる。 <p>【授業概要】 履修生は1年次に習得した「保育原理」、「保育の心理学」並びに「子どもの理解と援助」等を基礎に置き、保育場面における具体的な子どもの姿、保育者の援助の姿及び環境構成のポイントをDVD視聴やICT活用等によりイメージしながら、保育内容及び保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）を学んでいく。保育内容は園生活全体を指す。保育内容の指導法の特色は、健康・安全・安心を大前提にし、環境を通して5領域が入り混じった形で総合的に指導するところにある。このような保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）の考え方や指導計画の考え方を学んでいく。</p> <p>また、履修生は指導計画案作成、DVD視聴による保育記録作成の演習、模擬保育及びその振り返りを含め、主体的に学び、保育の構成力や実践力の向上を目指す。</p> <p>5歳児の保育内容と小学校一年生の生活と学習との接続についての実践例を紹介する。なお、子ども自身が学習のツールとして情報機器を活用するというような模擬遊びを体験し、幼児教育におけるICT活用のメリットと課題を展望する。</p> <p>【授業方法】 教員はclassroomに授業のレジюмеと予習課題を事前に送付する。履修生は教科書を読み、予習課題を解き、レジюмеの確認をした上で授業に臨む。授業中はDVDを視聴したり、classroomにコメントを書いて全員で共有したり、少人数でグループワーク（ICT活用も含む）をしたり発表したりする等、履修生の主体的・対話的で深い学びとなるよう授業の展開をする。</p>		
1	<p>「保育内容総論」に関するオリエンテーション DVD「うこっけいの死」を視聴する。 ・保育内容（ねらい&内容）とは園生活全体である。 ・園生活での学びと指導上の留意点</p>		
2	<p>DVD 5歳児編「ブランコをめぐるいさかい」を視聴する。 ・「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の各章のつながりと保育の全体的な構造（PDCA） ・3本柱と10の姿</p>		

3	<p>保育内容の変遷とその社会的背景との関連性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度までの保育 ・令和時代の保育
4	<p>DVD 2歳児保育 やさしさが育つとき 「だめ！いいよ」を視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通した総合的な指導 ・幼児理解に基づく評価
5	<p>保育における計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料「子どもの姿ベースの指導計画」のポイントを読み取る ・グループワークで学びを伝え合う
6	<ul style="list-style-type: none"> ・園行事の意味と指導 ・保育園の取り組みの実践例（写真）「店屋さんごっこ祭り」 ・グループワークで学びを伝え合う
7	<p>指導計画案作成の基本</p> <p>DVD 「環境構成の理論と実践」第2巻 保育室&園庭 生活場面&遊び場を視聴する。</p> <p>環境と子どもの動きや遊びとのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢による環境構成 ・豊かな自然環境（季節感のある遊び） ・ねらい&内容の違い（遊びを通した総合的な指導を含む） ・環境構成と援助の違い ・流れのある保育（例、食事⇒午睡） ・保育の振り返り
8	<p>DVD 映像を観察して保育記録を書く演習（第7回目の続き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時系列記録 ・エピソード記録
9	<p>DVD 保育のひだまり 子どもに寄り添い育まれる保育 「登園後の身支度」「製作活動」視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子どもの指導法 ・学級運営の実践例
10	<p>模擬遊び（5歳児自身のICTを活用する活動の模擬）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5歳児のつもりで、紙粘土でストーリーを製作する ・製作されたストーリーをカメラで撮影して写真で表現する ・写真をclassroomに提出する ・コメント追加で入力して全員で対話する ・視点を分類したり視点を深めたり視野を広げたりする
11	<p>子ども理解の重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10回目での活動をプロジェクターに映して振り返る ・グループで指導計画案を立案する
12	<p>子どもの見方・考え方や内面に潜む学びに気づく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成された指導計画案に基づき、模擬保育とその振り返りをする ・想定外のこと等を整理し、自分の考えを深め、子どもの学びについて新しい発見をする。
13	<p>「保育要録」等の内容及びねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料に基づき、解説する ・グループワークで学びを伝え合う

14	保育内容の現状と課題について ・教科書内容 ・グループワークで学びを伝え合う
15	本科目受講における自己評価を具体的に振り返る ・知識・理解の面での収穫 ・技能面での収穫 ・態度面についての評価（予習・復習、集中度、発言、討議、助け合う等） ・自己評価についてグループワークで学びを伝え合う

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
『保育内容総論』	渡邊英則・大豆生田 啓友編著	ミネルヴァ書房	9784623085347	2020
『イラストたっぷり やさしく読み解く 幼稚園教育要領ハンドブック 2017年 告示版』	無藤 隆監修	Gakken	9784058008102	2017
『イラストたっぷり やさしく読み解く 保 育所保育指針 ハンドブック 2017年 告示 版』	汐見稔幸監修	Gakken	9784058008096	2017

- (1) 図書館にある DVD を教材として使用する。授業時間外に詳しく視聴することが望ましい。
- (2) 事前に classroom に予習課題やレジュメなどの送付資料を掲載するので予習してください。
予習してきた前提で授業を展開する。
- (3) 教材研究に ICT などを活用してください。

参考書	①『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』。 ②授業のレジュメに記載してある書籍。 ③図書館にある DVD・保育雑誌。
-----	---

成績評価

評価方法	割合(%)
「内容欄」に記載されている到達目標（理解度・文章力から A,B,C3 段階評定）	70
予習課題の提出	15
授業中の取り組み（集中度・討議への参加度から A,B,C3 段階評定）	15

- ①この科目は「保育内容と保育内容の指導法」を実践的に学ぶ教科目である。自ら積極的に調べ・考え・話すこと、学修者同士の積極的な交流が大切である。
- ②総合的な保育実践力を身につけるためには予習・復習・表現力が必要である。

学習到達目標	内容欄に記載してある。
先修条件	
実務経験	(1) 児童養護施設で心理士を務めていたことがある。 (2) 会津地域でスクールカウンセラーを長年務めていたことがある。
その他	共に充実した内容の楽しい授業をつくっていきましょう。 学修者の成長を身近で見守るのが楽しみです。